

被爆 80 年・第 1 回原水爆禁止世界大会から 70 年

1958 年第 4 回原水爆禁止世界大会会場に展示された

鈴木賢二作 版画絵巻「平和を世界に」展示

会場： 広島県立体育館（グリーンアリーナ）

8 月 4 日 午後 原水爆禁止 2025 世界大会（原水爆禁止日本協議会）

夕方 被爆 80 周年原水爆禁止世界大会（原水爆禁止日本国民会議）

8 月 5 日 2025 ピースアクション in ヒロシマ 虹のひろば



グリーンアリーナ
アクセス



十曲の屏風の一面にそれぞれ 2 枚の版画が貼り込まれ、上下 2 巻で構成 各巻 6 帖×33 寸

1958 年、栃木県栃木市の版画家・鈴木賢二は版画絵巻「平和を世界に」を制作、作品は第 4 回原水爆禁止世界大会会場に展示されました。作品下部には大会参加各国代表 40 数名の署名と共に、原水爆禁止日本協議会の初代理事長・安井 郁の署名が残されました。

原爆反対の活動は、厳しいプレスコードが敷かれた中で続けられていました。1954 年アメリカの水爆実験による第五福竜丸の被爆を契機に原水爆禁止の機運は国内外で高まり、1955 年の第 1 回原水爆禁止世界大会に繋がりました。賢二は、それらの活動に呼応して希望と期待を込めて「平和を世界に」を制作しました。

被爆 80 年の今日、日本中から、世界中からの平和への声の結集の場に 68 年前の版画絵巻「平和を世界に」をお届けします。“小さな市民の声”が世界の平和運動を動かしたように、賢二が「平和を世界に」に込めた意思を次代に繋いでまいります。

2025 年 8 月 被爆 80 年の夏に

賢二版画絵巻プロジェクト



1958 年、原水爆禁止世界大会参加各国代表に贈呈された「平和を世界に」（町田市立国際版画美術館蔵）



大衆が平和をとり 大衆が未来をつくる

第 4 回原水爆禁止世界大会

1958. 8. 12 ~ 20

安井 郁

「平和を世界に」に残る原水爆禁止日本協議会初代理事長・安井 郁の署名

ご協力御礼

敬称略

広島文学資料保全の会

広島県原爆被害者団体協議会／広島県原爆被害者団体協議会

原水爆禁止世界大会実行委員会

被爆 80 周年原水爆禁止世界大会実行委員会

広島県生活協同組合連合会